

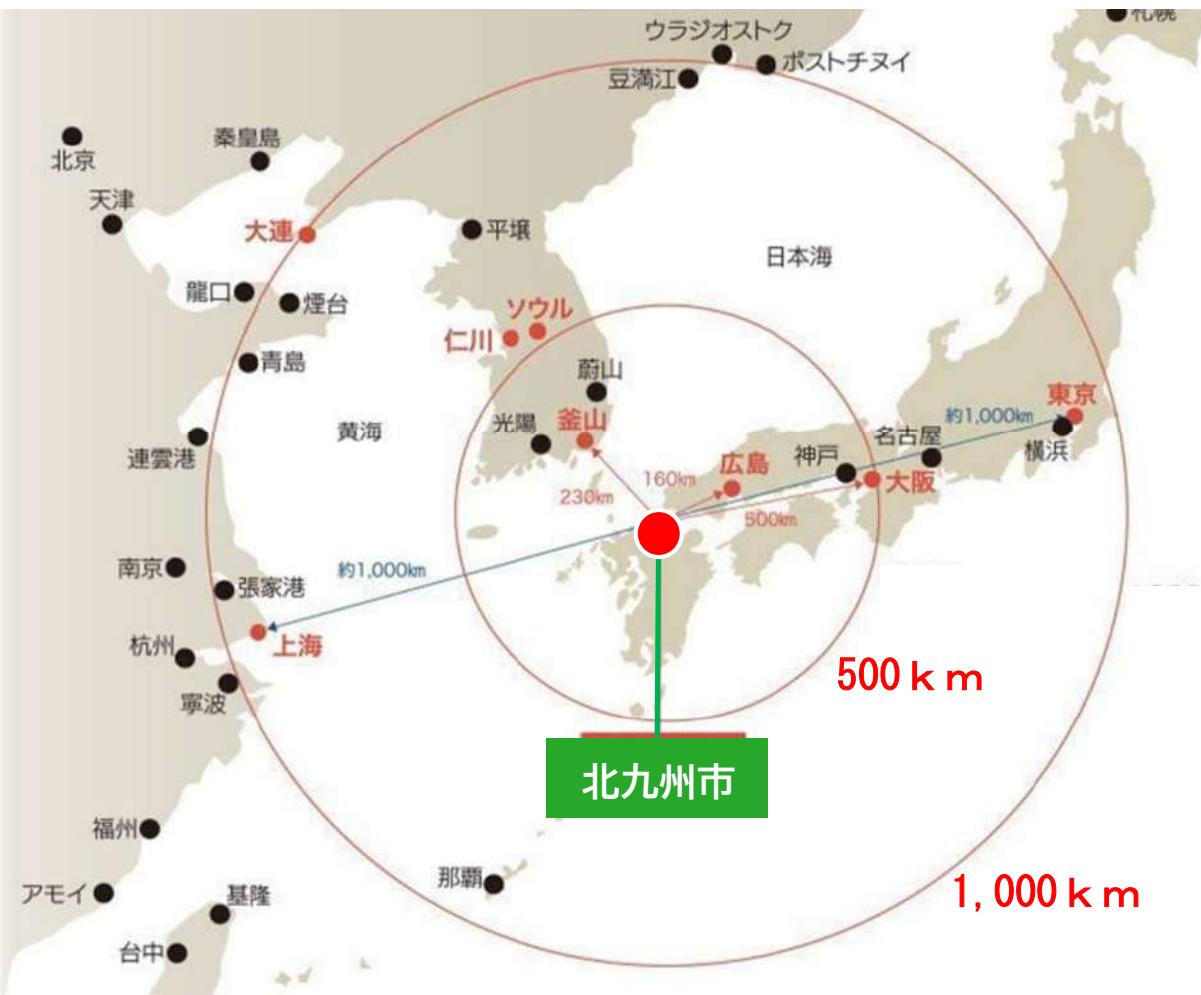


北九州市の新たな時代を築く

令和7年10月23日
北九州市副市長 片山 憲一

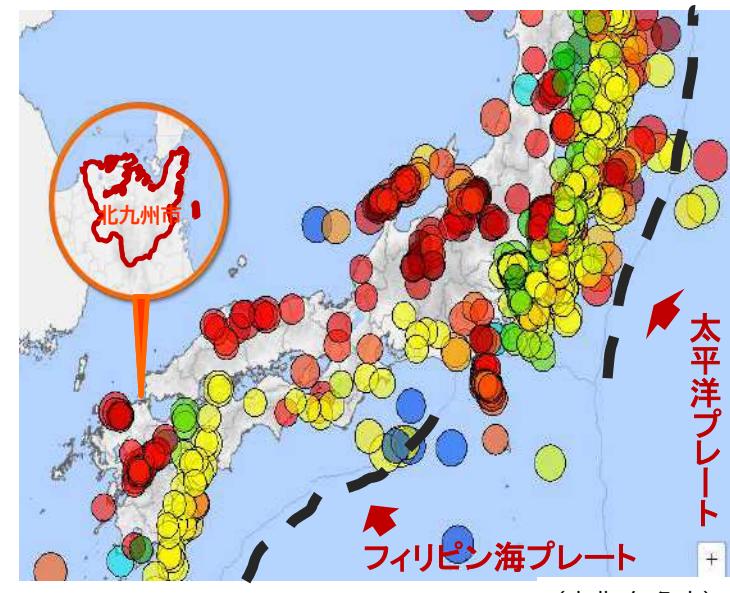
東アジアの中心、災害の少ない北九州市

北九州市は、日本国内では西の端
しかし、東アジアとの国際物流と国内物流とをつなぐの中心地！



大規模な地震がない

2000年以降で北九州市を震源とした
震度4以上の地震は 『0件』



2025年7月30日に発生した、ロシアカムチャツカ
半島東方沖地震においても、北九州港は若干の海面
変動(0.2m未満)に関する注意喚起にとどまった。

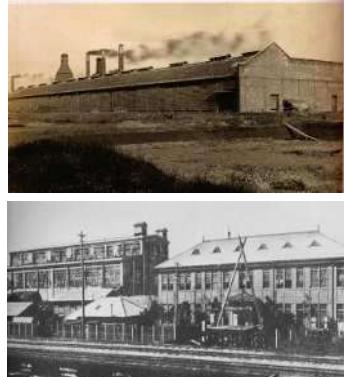
発展、公害克服から国際的環境都市へと飛躍

時代の最前線で常に新しいことに挑戦し、多くの困難を乗り越えてきたドラマの豊富なまち



1901
官営八幡製鐵所

『ものづくりのまち』として日本の高度成長期をけん引
工業地帯へ



1920 東洋陶器
1925 安川電機製作所
1963 北九州市発足



2006

新・北九州空港開港
・環境未来都市に選定
・OECDグリーン成長都市に
アジアで初選定



2011

・環境未来都市に選定
・OECDグリーン成長都市に
アジアで初選定

2022
脱炭素先行地域に選定

1900～

1950～

2000～

●人口急増



▼激甚な公害が発生
「七色の煙」や「死の海」
▼「オイルショック後の鉄冷え」

公害を
克服

●エコタウンプロジェクト
【環境産業】

●学術研究都市【新産業】
(自動車・半導体等)

●洋上風力発電【環境産業】

新たなドラマ
のスタート

再生可能エネルギー発電量は政令市ナンバーワン



再エネ発電電力量

政令市
第1位

1,165,501MWh

2023年度 環境省「自治体排出量カルテ」

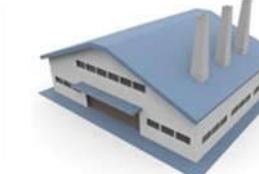
地域新電力による再エネの地産地消



地域新電力
(株)北九州パワー



市内小中学校



市内公共施設



民間需要家

市内で作られた再エネを供給



脱炭素電力認定制度

世界的企業・技術・人材が蓄積する北九州市

➤ ものづくり産業の集積



日本製鉄株式会社
(創業の地、発祥の地)



三菱ケミカル株式会社
(マザーワーク)



トヨタ自動車九州株式会社
(レクサスブランド) ※福岡県宮若市



日産自動車九州株式会社
(日本最大級生産拠点) ※福岡県京都郡苅田町

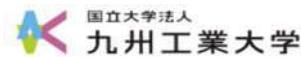


株式会社安川電機
(本社)



TOTO株式会社
(本社)

➤ 豊富な人材



国立大学法人
九州工業大学



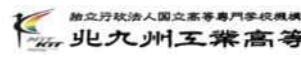
早稲田大学 情報生産システム研究科
Graduate School of Informations, Production and Systems, Waseda University



北九州市立大学
THE UNIVERSITY OF KITAKYUSHU



福岡大学
人をつくり、時代を拓く。
西日本工業大学



独立行政法人国立高等専門学校機構
北九州工業高等専門学校



学校法人 友幸学園
専門学校 九州テクノカレッジ



KCS
KITAKYUSHU COLLEGE OF TECHNOLOGY



麻生専門学校グループ
麻生情報ビジネス専門学校



➤ IT企業の進出



Members



GMO
INTERNET GROUP



TG



LAC



bplats



unixon



JBS



EPSON
EXCEED YOUR VISION



intloop



BEENOS



YAHOO!
JAPAN



ATOMica



DCS
三菱総研グループ



TMJ



IBM



FTR



karabiner, inc.



FUJITSU



WingArc 1ST
富士通コミュニケーションサービス
The Data Empowerment Company



PTW
Pole To Win



UniFa

充実した物流基盤

陸



コンテナ
貨物取扱量
全国 第9位
(2024年度)

北九州貨物ターミナル駅



高速道路
結節点
(九州 / 東九州
/中国道)

海



フェリー
貨物取扱量
全国 第2位
(2024年)

新門司フェリー
ターミナル



国際コンテナ
貨物取扱量
全国 第7位
(2024年)

太刀浦・ひびき
コンテナターミナル

空



国内・国際貨物定期便の就航

国際貨物
取扱量
全国 第6位
(2024年度)

24時間
利用可能



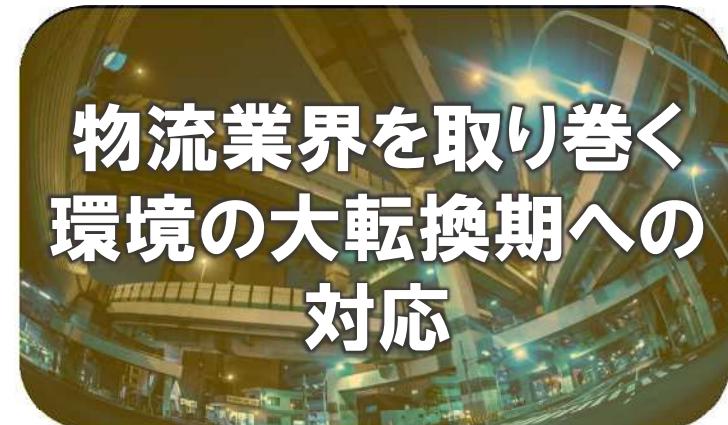
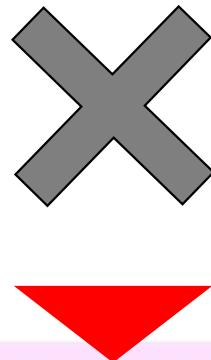
供:ヤマトホールディングス㈱



北九州空港

6

「物流」を北九州の主要産業へ



国際競争力の強化と地域経済の活性化を図るため、

2022年3月に **「北九州市物流拠点構想」** を策定

【構想における「本市の目指す姿」】

- (1) 陸海空の結節点周辺エリアを中心に物流関連施設の集積を図る
- (2) 各種輸送モードを組み合わせ、
多種多様な物流ニーズと時代の変化に対応できる街

動き出した北九州市

8つの過去最高

①企業誘致による投資額

※投資決定時の計画数字

約3,886億円

令和6年度実績

②北九州港フェリー貨物量

約5,292万トン

令和6年実績

③北九州空港貨物量

約36,603トン

令和6年度実績

④観光・小倉城入場者数

※創建直後を除く

約30万人

令和6年度実績

⑤モノレール輸送人員

約1,254万人

令和6年度実績

⑥ふるさと納税寄附額

約24.7億円

令和6年度実績

⑦国際会議の開催件数

15件（全国6位）

令和6年実績

⑧U・Iターン就職決定者数

256人

令和6年度実績

スタートアップ企業の出現率は全国トップに

日本一

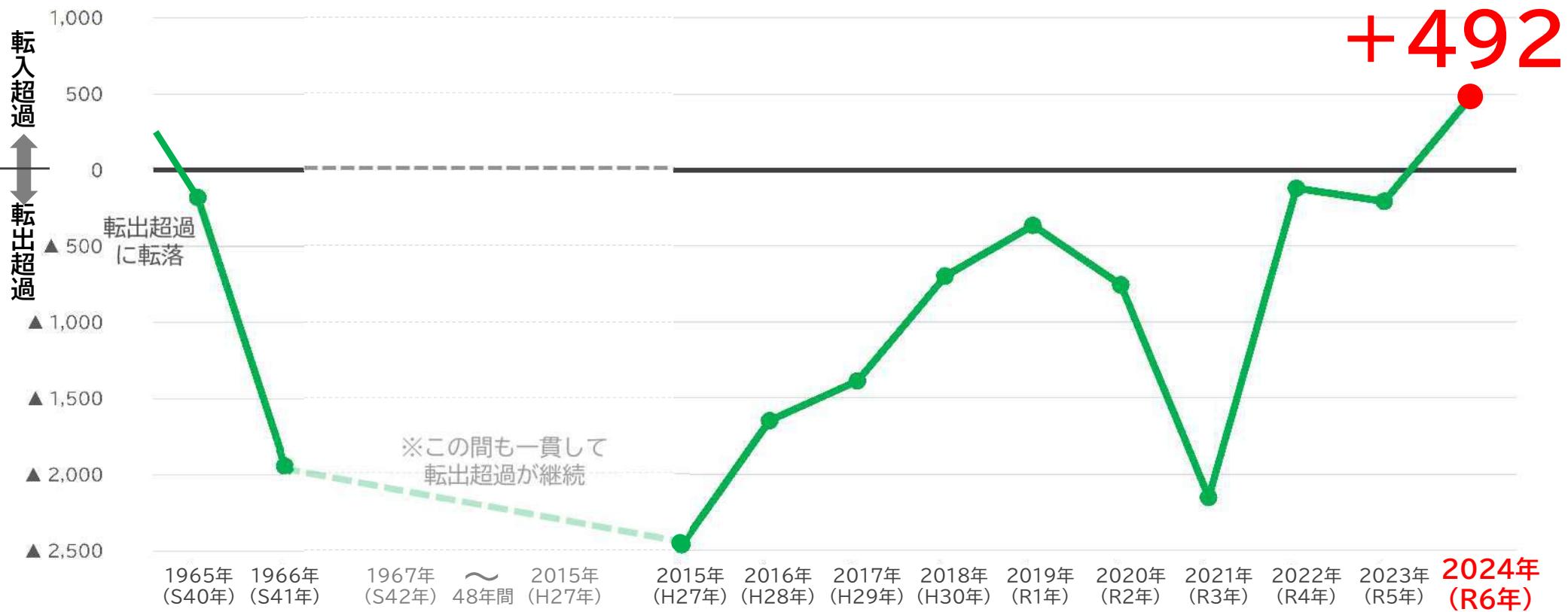
- | | | |
|---|----------|-------|
| 1 | 北九州市小倉北区 | 11.0% |
| | 北九州市小倉南区 | 11.0% |
| 3 | 愛媛県松山市 | 9.3% |
| 4 | 北九州市八幡西区 | 8.9% |
| 5 | 香川県高松市 | 8.9% |



(出典) 全国「新興・スタートアップ企業」の動向調査（2023年）（株式会社帝国データバンク）

60年ぶりの人口転入超 1964(S39)年以来

◆北九州市の社会動態の推移



新たなステージへ



TGC KITAKYUSHU 2025 開催

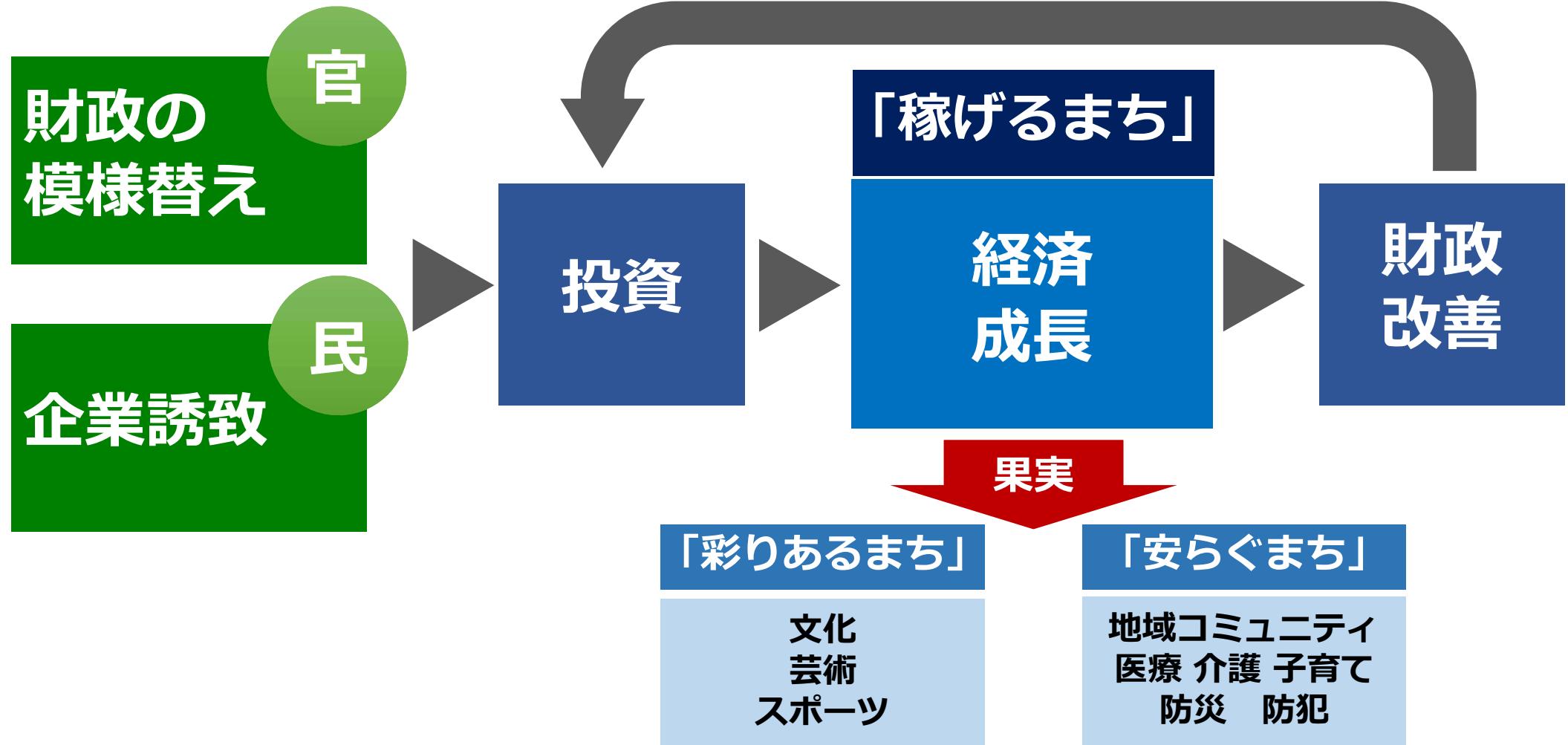
地方最多の9回目の開始



北九州市の目指す都市像

～「稼げるまち」の実現に向けて～

北九州市の目指す都市像-「稼げるまち」を起点として-



「稼げるまち」の実現に向けて

1 稼げる「基盤」をつくる

- 陸・海・空のネットワークの構築
- メガリージョンの推進
- 新たな産業用地などの創出

3 稼げる「産業」をつくる

- 「バックアップ首都構想」の推進
- 成長の芽となる「未来産業」の振興
- 「北九州グリーンインパクト」の推進
- **物流拠点構想の推進**
- 生産性向上・高付加価値の推進
- アジアの社会課題解決への貢献と国際ビジネスの推進

2 稼げる「人」を育む

- スタートアップの創出・成長
- 若者のチャレンジへの支援
- 性別にかかわらないキャリア形成の支援
- 多様な人材が働くことができる環境の整備

「港」と「空港」は、「稼げるまち」の実現のための**重要なファクター**

北九州港・北九州空港 2つの「成長エンジン」

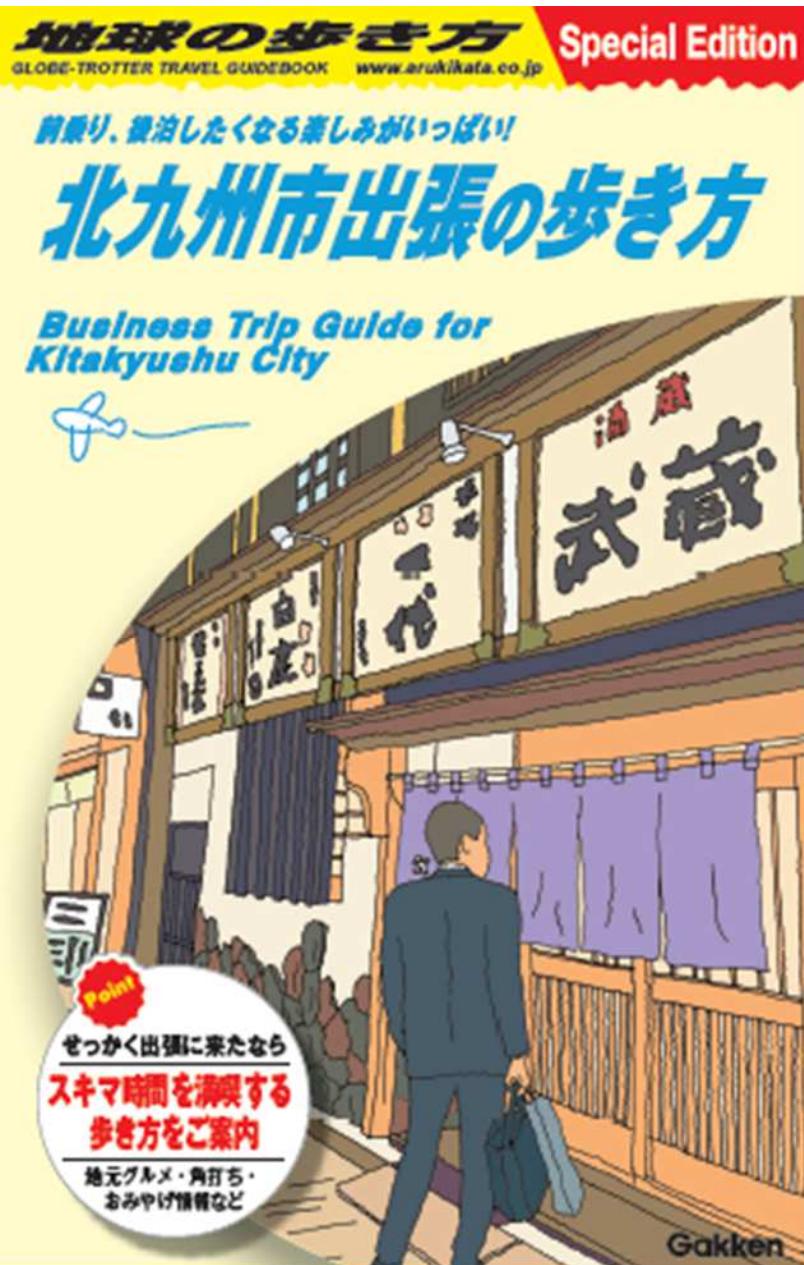
海上出入貨物量



国際航空貨物量

フェリー貨物量





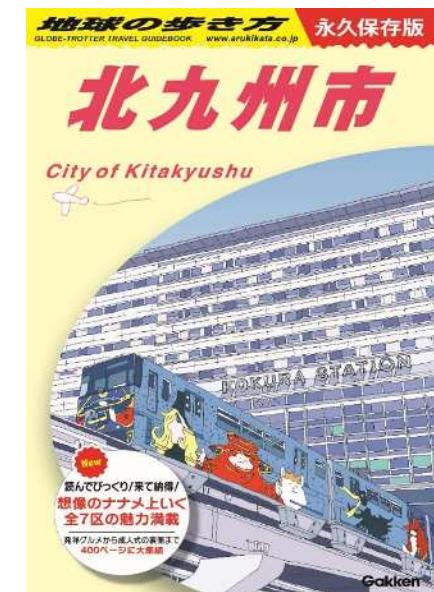
「地球の歩き方 北九州市」の
スペシャル版！

「北九州市出張の歩き方」 発行

せっかく出張に来たなら！
地元グルメや角打ち・
観光スポット情報など
スキマ時間を満喫する歩き方
をご案内

あわせて楽しみたい！

『地球の歩き方 北九州市』



絶賛発売中！

「地球の歩き方」国内版シリーズ
初の市版！

Kitakyushu
Action!

動かせ、未来。北九州市